

上川・留萌地方の気象

平成30年(2018年) 12月

旭川地方気象台
平成31年 1月10日

概況

この期間の天気は、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の降った日が多く、上旬、下旬は日照時間も少なかった。

上旬：高気圧の張り出しの中、晴れた日もあったが、冬型の気圧配置や低気圧の影響により雪や雨の降った日が多かった。

中旬：期間を通じて冬型の気圧配置や低気圧の影響により、雪の降った日が多かった。

下旬：冬型の気圧配置が続き、雪の降った日が多かった。

気温：上旬は、平年並だった。中旬・下旬は、平年並か平年より高かった。月を通しては、平年並か平年より高かった。

降水量：上旬は、上川地方は平年並か平年より多く、朱鞠内、下川、朝日、比布は平年よりかなり多かった。留萌地方は平年並か平年より少なく、焼尻は平年よりかなり少なく、羽幌は平年より多かった。中旬は、概ね平年並か平年より少なく、富良野、麓郷、羽幌は平年よりかなり多かった。下旬は、概ね平年より少ないか、かなり少なく、旭川、朱鞠内、江丹別、達布、焼尻は平年より多かった。月を通しては、上川地方は平年並か平年より多く、名寄、和寒、上川、占冠は平年より少なかった。留萌地方は概ね平年より少ないか、かなり少なく、羽幌は平年より多かった。焼尻は中旬の機器障害のため、月の値は欠測となった。

日照：上旬は、平年並か平年より少なく、美深、初山別は平年よりかなり少なく、幾寅、占冠は平年より多かった。中旬は、平年並か平年より多く、志比内、麓郷は平年より少なく、幌糠は平年よりかなり多かった。下旬は、概ね平年より少ないか、かなり少なかった。月を通しては、概ね平年より少ないか、かなり少なかった。

降雪量：上旬は、平年並か平年より少なく、音威子府、朱鞠内は平年より多く、古丹別は、平年よりかなり多かった。中旬は、平年並か平年より少なく、占冠、留萌、幌糠は平年よりかなり少なく、富良野、幾寅は平年より多かった。下旬は、上川地方は概ね平年より少ないか、かなり少なく、旭川、朱鞠内は平年より多かった。留萌地方は平年より少ないか、かなり少なかった。月を通しては、平年並か平年より少なく、下川、占冠、留萌、幌糠は平年よりかなり少なく、朱鞠内は平年よりかなり多かった。

※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

<http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>